かわらばん

WS18「今年度の総まとめ～最終確認しよう！管理運営基本計画＆実施設計案！」

ぐるぐる盛り上げていこー。

2月27日、火曜日の夜、下呂市民会館2階大会議室で18回めの南飛騨総合健康アリーナ（仮称）ワークショップ（WS）を行ないました。この日の参加者は、みんなで28名でした。

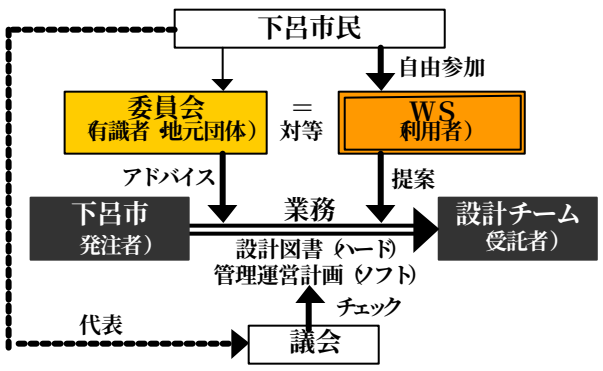
18年度の締めくくり。テーマは「管理運営基本計画＆実施設計の最終確認をしよう！」。まず前回のおさらいをしたあとWSの位置づけについてあらためて全員で再確認しました。

つぎに「管理運営基本計画の修正案」について、前回からの改善点（赤文字添削）を中心に説明を受け、みんなで旗上ジャッジ＆意見交換をしました。

ひなあられのティーブレイクを挟んで後半戦スタートはWS代表委員からの「委員会リポート」。さらに設計チームから「実施設計最終案」の報告を聞いたあとプチ感想タイム。WSお助け隊より「五月イベント」の提案。最後は、「だんだん締め」で締めくくり！もりだくさんの内容でしたが、年度のシメにふさわしい、楽しく充実した会になりました！

1 WSの位置づけ、目的の再確認＆共有

・WSは決定機関ではありません。みんなで知恵を出し合う場です。
・WSの「目的」は、①市民・行政・専門家がいっしょに設計やしくみを考える②施設に愛着をもつ仲間を増やす③まちを元気にする！こと
・単なる公共施設でなく、温泉観光地にできる点、文化＆スポーツの複合施設である点を考慮し、地元団体代表、有識者、市民などからなる「建設検討委員会」の助言や支援も受けながら進めています！



2 管理運営基本計画（修正案）の確認

前回を受けた修正案の説明を聞いて、赤（これだけは言いたい）カードと、青（これでOK！）カードで旗揚ジャッジ→赤カードの人を中心に意見交換

★運営組織のイメージ図を加えるなど、できるだけ具体的に伝わるよう工夫
★「複合的な施設」としての事業イメージを加えるなど、「全国的にも珍しい」「オンリーワンの施設」であることを強調
★将来の指定管理者制度導入に留意しながら、市民参加のしくみに関する記述を増大

＜意見交換＞　TW：シアターワークショップ　NS：日本設計

市民：前回欠席していたので、この案にWSの提案がどの程度反映されているのかわからないんだけど…

TW：前回WSで頂いた意見だけでなく、これまでのWSを全て見直し、そこで得られた提案やキーワードも、可能な限り盛り込んでみました！

市民：基本計画として、このぐらい盛り込まれていれば十分なのでは？！

市民：「施設計画概要」で「総合型地域スポーツクラブの拠点」と謳うなら、どこがクラブハウス的に使える場所かを示した方がいいのでは？

NS：まだ、どこが使えるか想定していませんでしたね。今後検討しましょう

市民：行政各課の調整は、どうですか？

市：庁内に調整会議の場をつくって、一本化に向けて動いております

市民：「整備スケジュール案」で、22年度以降、「サポート組織」の欄に何も書かれていませんが…？

TW：サポート組織から発展し、一本立ちして活動しているイメージになるよう記載します

市民：「運営委員会」は、偉い先生方の委員会」ではなく「WSの延長」のようなものになるといいね！

3 委員会レポート

「WS代表委員」より、「第5回建設検討委員会」の要旨を報告

＜WSについて＞

・委員会からは「これだけの充実した内容でWSを続けているのは素晴らしい」という評価や「組織づくりなど、これからの時期が大事。がんばって！」というエールをいただいた。

＜管理運営費について＞

・どんな公共施設でも利用料金で賄えるのはせいぜい1／3。仮に年間2億円かかるとしても、年間来館者が10万人ならば、1人あたり、たったの2千円。安い！
・ある町ではプール・体育館の利用者を増やし、医療費負担が20%減った。目に見える数字だけでこうだから、「目に見えない効果」を合わせるともっと大きな効果が！
・目先だけ見て判断してはダメ。文化を育てることは未来のこどもたちへの投資。木を植えた結果、森になる。将来下呂市の「大きな財産になる」と考えるべきですよ、と。
・コアメンバーを中心に文化の波動を広げていけたら！

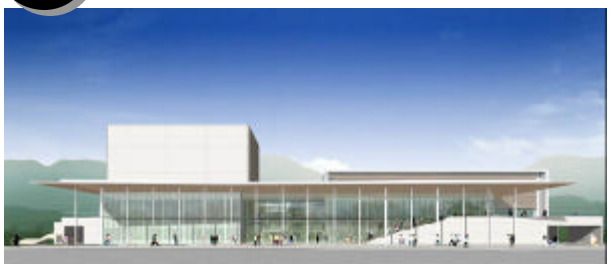
＜指定管理者制度について＞

・指定管理者と市民協働は難しいが、ノウハウある民間業者と市民が組む「コンソーシアム」も考えられるのでは

＜まちの活性化＞

・市内の事業を取り合うのではなく、ここアリーナを核として、市全体が賑わい、活性化する方向を目指すべき！

4 実施設計（案）の確認



●アリーナ床下に温風を流す簡易床暖を検討中
●マルチスタジオの天井高を少し高くしました！

●マルチスタジオの控室と収納の間に扉を付け、舞台裏通路としても使えるようにしました　ほか

＜プチ感想タイム＞　NS：日本設計

市民：「バリアフリー」に是非、配慮を！
市民：「パブ（カフェ・レストラン）」と「足湯」の夢が捨てきれないのですが…。

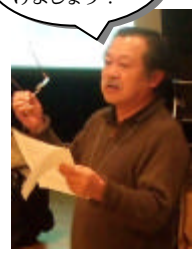
NS：パブ、足湯ともに、現場での対応は可能。チームとしても、何とか…と思っています。市民のみなさんから声をあげていただいて、今後の検討で何とか実現していけたら

市民：下からこの場所に来て見上げた時の姿が美しい素晴らしい施設になった！

NS：ありがとうございます。今後もよろしくお願いします！

5 春のイベント お助け隊からの提案

いつ？　5月12日（土）
どこで？　まず現地（今後、順番に他地域でも…）
ターゲット　家族連れ（こどもだけでなく！）
なにを？　①建物の輪郭を縄張り体験②各所でクイズ＆説明③フリータイム。宝探し、昔遊び、音楽演奏…④お土産配布⑤みんなで輪になり、エイ・エイ・オー！
その他　広報＋チラシで呼びかけ。雨天時対策は要検討。



次回予告

第19回　南飛騨総合健康アリーナ（仮称）ワークショップ
WS19　「みんなでいっしょに！五月イベントの準備・役割分担しよう！」
5月12日（土）にアリーナ建設地で開催予定のイベントの準備・役割分担や出前フォーラムについてみんなで話し合おう！
日　時　：4月17日（火）よる7：00～
場　所　：下呂市民会館　2階　大会議室

「ひとことアンケート」＆「気になるカード」より

本日は十分満足！／かわらばんに毎月同じ人の写真が出ている。なるべく均等に／床暖房とバリアフリー、可能な限り配慮を！／下呂市は広く交通弱者が多いので、大きなイベント時は公共交通手段を考えて！／ぜひ人々が集える、軽食の食べられる喫茶店を！　ほか

下呂市役所　建設部　建設課　まちづくり推進室
＜編集協力＞
㈱日本設計　デザイン・コーディネートチーム
＜お問い合わせ／事務局＞
TEL 0576-52-2000（内線 216）　FAX 0576-52-3676
E-mail:satoshi-km@city.gero.lg.jp